



令和4年度  
横浜みなとみらいホール  
オルガン委員会

令和5年3月14日(火) 16:00  
横浜みなとみらいホール 6階 レセプションルーム

## 【 次 第 】

1. 館長 新井鷗子 挨拶（書面）
  2. オルガン委員 ご紹介 | ホールオルガニストおよびホール職員 紹介
  3. 令和 4 年度オルガン事業報告と令和 5 年度オルガン事業計画
  4. 総支配人 西澤 洋 挨拶
- 

## ご挨拶

オルガン委員会の皆様

本日はお忙しい中、横浜みなとみらいホール「オルガン委員会」にご参集いただき、まことにありがとうございます。ございます。

先生方とのご予定が合わず、本日欠席するご無礼をお許しください。書面にてご挨拶に代えさせていただきます。

昨年 10 月末、当ホールは大規模修繕による長期休館を経てリニューアル・オープンいたしました。再開後相次ぐトラブルにみまわれ、非常に厳しい船出となりました。しかし、横浜みなとみらいホールを愛してくださるファンの声に支えられ、ようやく公演も以前の活気を取り戻しつつあります。生まれ変わったルーシーの美しい音色とまばゆい姿に、我々スタッフの傷ついた心がどれほど救われたことでしょう。11 月 3 日に開催された、井上道義さん指揮 NHK 交響楽団のサン＝サーンスの「オルガン交響曲」における近藤 岳さんの神々しい音は、今も鮮明に耳朶に残っております。

今年度の事業を振り返りますと、各地で大盛況となった「パイプオルガンと横浜の街」、長年続く「オルガン・1ドルコンサート」、新企画の「オルガン・1アワーコンサート」、そしてホールオルガニスト肝入りの新規プロジェクト「10 代のためのパイプオルガン・レッスン」など、ホールの独自性が打ち出され、素晴らしい成果をあげております。

教会、学校、コンサートホール、それぞれの場所に集う人々の歴史とオルガンが密接に結びついている横浜。オルガン委員会の先生方の知見をいただきながら、横浜が誇るオルガンの音楽文化を未来に繋げていきたいと思っております。

本日のオルガン委員会どうぞよろしく願いいたします。

横浜みなとみらいホール館長 新井鷗子

# 令和4年度(2022年度) オルガン事業報告

## 事業一覧

※大規模改修工事のため、ホール全館長期休館中（令和3年1月1日～令和4年10月）

### 10月

9月30日(金)～10月15日(土)

❖ 「パイプオルガンと横浜の街 2022」

(9月30日は、神奈川県民ホール主催公演 10月5日はフェリス女学院大学音楽学部主催公演)

10月1日(土) 11:00 | 13:15 | 14:45 | 16:15

❖ 「パイプオルガンと横浜の街 2022」関連イベント

昭和初期の非公開西洋館見学 於:山手133番館

出演:早川幸子(リード・オルガン)

主催:パティスリーモンテローザ横浜本店(株式会社三陽物産)・横浜みなとみらいホール(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

10月8日(土) 13:30 | 15:00

❖ 大平健介パイプオルガン・コンサート 於:明治学院大学 横浜キャンパス チャペル

10月10日(月・祝) 13:30 | 15:00

❖ ポジティブ・オルガン&バロック・アンサンブルコンサート 於:横浜海岸教会

出演:宇内千晴(ポジティブ・オルガン)、桐山建志(バロック・ヴァイオリン)、清水愛架(ヴィオラ・ダ・ガンバ)

10月13日(木) 13:00 | 14:15 | 16:15 | 17:30

❖ 「パイプオルガンと横浜の街 2022」関連イベント

パイプオルガンを弾いてみよう 於:神奈川県民ホール小ホール

講師:近藤 岳・中田恵子

主催:横浜みなとみらいホール(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)・神奈川県民ホール(公益財団法人神奈川芸術文化財団)

10月15日(土) 14:00

❖ 安 杏菜パイプオルガン・コンサート 於:捜真学院カンヴァースメモリアルチャペル

### 11月

11月25日(金) 19:00

❖ オルガン・リサイタル・シリーズ 46

近藤 岳オルガン・リサイタル

## 12月

12月4(土)～令和5年3月29日(水)

- ❖ 10代のためのパイプオルガン・レッスン

12月21日(水) 18:00

- ❖ クリスマス・パイプオルガン・コンサート 2022  
出演:近藤 岳(パイプオルガン)・藤木大地(カウンターテナー)

## 2023年

### 1月

1月18日(水) 12:20

- ❖ 第237回オルガン・1ドルコンサート  
出演:勝山雅世

### 2月

2月10日(金) 15:00

- ❖ 第1回オルガン・1アワーコンサート  
出演:梅干野安未

### 3月

3月8日(水) 12:20

- ❖ 第238回オルガン・1ドルコンサート  
出演:山口綾規

3月29日(水) 14:00

- ❖ 「10代のためのパイプオルガン・レッスン」修了演奏会

# パイプオルガンと横浜の街 2022

令和4年度の「パイプオルガンと横浜の街 2022」では、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための定員調整を施しつつ開催しました。各公演とも、受付開始早々に満席となり、定員を上回るお申し込みをいただくなど、盛況でした。

なお、令和2年度に開設した Instagram アカウントの運用を再開し、インプレッション数をさらに伸ばしました(インプレッション数平均 令和2年度 5.1 →令和3年度 27.3 →令和4年度 49.3)。

## [公演一覧]

- ❖ 9月30日(金)19:00 神奈川県民ホール 小ホール  
【参加公演】 神奈川県民ホール主催  
ナイト・プロムナード Vol. 397 山口綾規 入場者数 288名
- ❖ 10月1日(土)11:00 | 13:15 | 14:45 | 16:15 山手133 番館  
【関連イベント】 昭和初期の非公開西洋館見学 参加者数 65名  
(募集定員 60名 有効応募数 565名)
- ❖ 10月5日(水)19:00 フェリスホール  
【参加公演】 フェリス女学院大学音楽学部主催  
フェリスホール・オルガンコンサート「バロック幻想紀行～バッハへの道～」  
出演:早島万紀子 入場者数 154名(チケット完売)
- ❖ 10月8日(土) 13:30 | 15:00 明治学院大学横浜キャンパスチャペル  
大平健介 パイプオルガン・コンサート(全2回) 入場者数 計150名  
(募集定員各100名 満席にて受付終了)
- ❖ 10月10日(月・祝) 13:30 | 15:00 横浜海岸教会  
ポジティブ・オルガン&バロック・アンサンブル コン서트(全2回) 入場者数 計180名  
(募集定員各100名 満席にて受付終了)
- ❖ 10月13日(木) 13:00 | 14:15 | 16:15 | 17:30 神奈川県民ホール 小ホール  
【関連イベント】 パイプオルガンを弾いてみよう 参加者数39名  
(募集定員40名 有効応募数)
- ❖ 10月15日(土)14:00 捜真学院カンヴァースメモリアルチャペル  
安 杏菜 パイプオルガン・コンサート 入場者数 計319名  
(募集定員300名 満席にて受付終了)

## [関連コラム]

秋岡 陽先生に、ホール公式WEBサイト「コラム」にご執筆いただきました。

- ❖ 9月1日(木) 居留地にパイプオルガンがやってきた —パイプオルガンと横浜の街①—
- ❖ 9月15日(木) 光のオルガン“Lucy(ルーシー)”への道 —パイプオルガンと横浜の街②—

## [広報実績]

- ❖ 7月31日(日) 東京新聞 18面(横浜神奈川面) 山手133 番館 往時の姿再び 10月限定公開
- ❖ 8月15日(月) 神奈川新聞 14面(みなと面)「横浜みなと新聞 No. 250」  
「山手133 番館」修復完了 10月の見学会で初公開 リードオルガン演奏会も
- ❖ 10月10日(月・祝) 毎日新聞 明治のオルガン 洋館で生演奏会
- ❖ 12月9日(金)NHK 横浜放送局 WEB サイト「かながわ情報羅針盤」  
パイプオルガンの音色響く町 横浜

## 近藤 岳 オルガン・リサイタル ～ホールオルガニスト就任記念～

フランス・シンフォニックの輝き

令和4年度、横浜みなとみらいホールの第2代ホールオルガニストに就任した近藤 岳による記念公演。

10月29日のホール再開館を記念する「沼尻竜典指揮 神奈川フィルハーモニー管弦楽団」演奏会ではリチャルト・シュトラウス《アルプス交響曲》、11月3日の「井上道義指揮 NHK 交響楽団」演奏会ではサン＝サーンス《交響曲第3番「オルガン付き」》でルーシーを奏でて好評を博した近藤が、満を持してのリサイタルに臨みました。

前任の三浦はつみによる退任記念リサイタルのプログラムから「バトン」を受ける形でヴィドールのオルガン交響曲を冒頭に置き、ルーシーの魅力が存分に発揮されるフランス・シンフォニックの作品でプログラムを構成しました。

当日は、リニューアル・オープン後のルーシーと、新たなオルガニストの演奏に対する期待が客席に感じられ、横浜みなとみらいホールのオルガン事業の第2幕の幕開けにふさわしい公演となりました。

なお、NHKの収録が行われ、令和5年2月27日(月)のNHK BSプレミアム「クラシック倶楽部」を嚆矢に、3月20日(月)にはNHK-FM「ベストオブクラシック」、3月30日(木)にはNHK BS4K「クラシック倶楽部」でも放送される予定です。

11月25日(金) 大ホール 19:00 開演 入場者数 716名

出演: 近藤 岳(パイプオルガン)

曲目: C.-M. ヴィドール:オルガン交響曲 第6番 ト短調 作品42の2

M. デュプレ:3つの前奏曲とフーガ 作品7

C. フランク:《3つのコラール》より〈コラール第1番 ホ長調〉

[NHK収録]

❖ 2月27日(月) NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」

❖ 3月20日(月) NHK-FM「ベスト オブ クラシック」

❖ 3月30日(木) NHK-BS4K「クラシック倶楽部」

※今後、再放送の可能性あり。

[関連コラム]

❖ 10月19日(水) “Lucy(ルーシー)”をご存じですか? (執筆:オルガン担当)

❖ 11月10日(木) 横浜みなとみらいホール第2代ホールオルガニスト近藤 岳さんに聞きました。  
(取材・編集:オルガン担当)

[広報実績]

❖ 10月18日(火)「ぶらあぼ 11月号」Vol. 29 No. 342 82頁

「オルガン・リサイタル・シリーズ 46 近藤 岳オルガン・リサイタル リニューアル・オープンを華やかに祝うオルガンの響き」(執筆:伊藤制子)

❖ 10月18日(火)「音楽の友 11月号」第80巻第11号 122-123頁

「リニューアルになった横浜みなとみらいホール 10月21日再オープン 近藤 岳が語るみなとみらいのオルガン企画」(執筆:小倉多美子)

❖ 10月18日(火) WEB ONTOMO イベント「“新”横浜みなとみらいホール、ホールオルガニストの近藤岳がひらくオルガンの新時代」(執筆:小倉多美子)

❖ 10月27日(木) タウンニュース 中区・西区版 人物風土記

❖ 11月21日(月) うたごえ新聞 今週の音楽会ミニ情報



Photo: 平舘 平

## クリスマス・パイプオルガン・コンサート 2022

リニューアル・オープン後、初めてのクリスマス・パイプオルガン・コンサートは、第2代ホールオルガニストの近藤 岳が、横浜みなとみらいホール プロデューサー 2021-2023 を務めるカウンターテナーの藤木大地をゲストに迎えて開催しました。

改修工事前、令和2年のクリスマス・パイプオルガン・コンサートでは、18時開演にすることで小学生連れのお客様が通常公演に比べると多かったことから、今回も18時開演とし、幅広い年齢層の、ホールには初めて来場する方々に足をお運びいただけました。

音楽そのものをお楽しみいただきたいという考えのもと、LED キャンドルライトなどでシンプルな舞台装飾としましたが、雰囲気良く、音楽に集中していただけた様子が見られました。

クリスマス・コンサートは、ふだんコンサートホールに足を運ばないみなとみらい来街者の来場も多いので、耳なじみのある作品を織り交ぜながら、ホールとパイプオルガンの魅力を伝えられるよう、今後の企画を検討してまいります。

なお、本公演につきましては、東洋学園大学現代経営学部八塩ゼミとの産学連携の一環で、学生たちの発案「キズナをつなぐトキ」をテーマとするポストカードの配布、抽選でのチョコレート・プレゼントが実施されました。

12月21日(水) 大ホール 18:00 開演 入場者数 1,521名

出演：近藤 岳(パイプオルガン)、藤木大地(カウンターテナー) \*

曲目：J. S. バッハ：いざ来ませ、異邦人の救い主よ BWV 659

ダカン：ノエル第10番 グラン・ジュとデュオ

ジグー：ノエルによるラブソディー

グノー：アヴェ・マリアーバッハの前奏曲第1番による瞑想曲

J. S. バッハ：《平均律クラヴィーア曲集 第1巻》第1番 BWV 846 より フーガ ハ長調

イングランド民謡(近藤 岳編曲)：グリーンスリーブス

J. S. バッハ：主よ、人の望みの喜びよ(カンタータ《心と口と行いと生活で》BWV 147 より) \*

加藤昌則：《名もなき祈り》より《サンクタ・マリア》 \*

フォーレ：《レクイエム》より《ピエ・イエズ》 \*

アダン：オー・ホーリー・ナイト \*

ヴィエルヌ：ウェストミンスターの鐘

【アンコール】 グルーバー：きよしこの夜 \*



Photo: 藤本史昭

## オルガン・1ドルコンサート

来て見てきいて オルガン“ルーシー”

第 237 回 1月 18 日(水) 大ホール 12:20 開演 入場者数 1,307 名

勝山雅世(Org)

みらいへの“カンタービレ”

デュプレ:行列と連禱

J. S. バッハ:《高き天よりわれは来たれり》によるカノン風変奏曲 BWV 769

川崎智永弥:「叙景」一種を蔭く季節一

リニューアル・オープン後、最初の「オルガン・1ドルコンサート」でした。

「再開して嬉しい」という声とともに、初めての来場者も多く、まだまだ広報の余地があると思われます。

なじみのない作品が並んでいたため、「もっと知っている曲が入っているとよい」という意見がある一方で、「初めて聴いた曲だったけれど素敵だった」という感想も寄せられました。バランスをとりながら、様々なオルガン音楽(オルガン用編曲を含む)を紹介できれば、と考えます。

第 238 回 3月 8 日(水) 大ホール 12:20 開演 入場者数 1,640 名

山口 綾規(Org)

Lucy と春を探しに行こう!

J. シュトラウス 2 世(山口綾規 編曲):南国のバラ 作品 388

ガーシュウィン(山口綾規 編曲):ラブソディー・イン・ブルー

季節を先取りした暖かい晴天に恵まれ、多くのご来場者をお迎えし、P ブロックを開放しました。オーケストラ作品を演奏家自身の編曲でお楽しみいただくプログラムで、パイプオルガンの多彩な音色をご紹介することができました。

なお、当日は(公財)横浜市国際交流協会のとりまとめで、横浜市内滞在中のウクライナからの避難者を公演に招待し、終演後にオルガン見学会を開催いたしました。参加者9名、通訳(同じくウクライナからの避難者)1名、関係者9名。TOKYO FM の取材が入りました。

### [広報実績]

- ❖ 12月23日(金) WEB ヨコハマ経済新聞  
「横浜みなとみらいホール 開館以来続く長寿企画  
「オルガン・1ドルコンサート」が待望の再開！」
- ❖ 12月31日(土) 地球の歩き方 WEB  
「【横浜】みなとみらいのパイプオルガン「ルーシー」  
の音色が聴けるコンサート」
- ❖ 2月6日(月) 「定年時代」音楽  
「オルガン・1ドルコンサート」
- ❖ 2月20日(月) 東京新聞  
「第 238 回オルガン・1ドルコンサート」

会場 | 横浜みなとみらいホール 大ホール 全席自由(※予約不可) 100円 または 1USD

♪オルガン・1ドルコンサートのオルガン調律は、株式会社ヤマハミュージックリテイリング 横浜店のご協賛により行われています。

# オルガン・1アワーコンサート

オルガンがもっと好きになる1時間

第1回 2月10日(金) 大ホール 15:00 開演 入場者数 478名

梅干野安未(Org)

Lucyとめぐる パリのさんぽ道

ヴィエルヌ:《24の幻想曲集》より〈カテドラル〉 作品55の3

デュリュフレ:アランの名による前奏曲とフーガ 作品7

アラン:アニ・ヤヴィシュタによる2つのダンス

フローレンツ:《賛歌》作品5より〈花の歌〉

クレランボー:《第2旋法による組曲》より〈ナザールのレシ〉

フランク:《3つのコラル》より〈コラル第3番 イ短調〉

【アンコール】 J. S. バッハ(デュリュフレ編曲):慈しみもて我らを死なせ(カンタータ《イエス十二弟子を呼び寄せて》BWV 22より)

新規シリーズの第1回目の公演は、大雪の予報で「不要不急の外出の自粛」が呼び掛けられるなかでの実施となりました。幸い、雪はちらつく程度で、当日券が44枚出るなど、公演の実施にはほとんど影響はなく、通常よりも来場者の年齢は高齢者に偏ることなく、様々な年齢層にご来場いただきました。パリのオルガンとオルガン音楽を巡るプログラムが組まれた初回、パリで6年過ごした出演者のトークにも熱が入り、公演時間は15分ほど長くなりましたが、好評いただきました。

[広報実績]

- ❖ 1月23日(月) 東京新聞  
「第1回オルガン・1アワーコンサート」
- ❖ 2月5日(日) ヨコハマよみうり新聞 ヨコハマお出かけ情報  
「オルガン・1アワーコンサート Vol. 1 Lucyとめぐるパリのさんぽ道」



♪オルガン・1アワーコンサートのオルガン調律は、株式会社ヤマハミュージッククリテイリング 横浜店のご協賛により行われています。

## 10代のためのパイプオルガン・レッスン

令和4年12月4日からレッスンを開始し、令和5年3月29日(水)に公開で修了演奏会を開催します。  
受講生:6名(小学校6年生 1名、中学2年生 2名、中学3年生 1名、高校1年生 1名、高校2年生 1名)

[演奏予定曲目]

フランク:《オルガニスト》M. 41 より〈ソルティ(退堂曲)〉ほか

J. A. ギラン:《第2旋法によるマニフィカト》より〈プレリュード〉

J. S. バッハ:最愛のイエスよ、我らここに集いて BWV 731

J. ラインケン:フーガ ト短調

J. S. バッハ:《4つのデュエット》より 第3番 ト長調 BWV 804

伝 C. P. E. バッハ:ペダル練習曲 ト短調 BWV 598

伝 J. S. バッハ:《8つの小プレリュードとフーガ》より 第5番 ト長調 BWV 557

J. P. スヴェーリンク:緑の菩提樹の下で

J. S. バッハ:フーガ ト短調 BWV 578ほか

J. S. バッハ:我、汝を呼ばわる、主イエス・キリストよ BWV 639

Jボエルマン:《ゴシック組曲》より 第3曲〈聖母マリアへの祈り〉ほか

D. ブクステフーデ:暁の星のいと美しきかな BuxWV 223

T. デュボワ:トッカータ ト長調

## ホールオルガニスト・インターンシップ・プログラム

令和4年度は、ホールが通年稼働する令和5年度からのプログラム再開に向けて、第2代ホールオルガニストに着任した近藤 岳が研修内容を体験し、今後のプログラム実施に向けての準備期間といたしました。

プログラム

\*調律研修・構造研修 講師:河内克彦

\*MC 研修 講師:岩崎里衣

\*撮影研修 講師:藤本史昭

## 東洋学園大学との産学連携事業

令和4年5月～令和5年1月にかけて、東洋学園大学現代経営学部「マーケティングとメディア研究ゼミ」(八塩圭子教授)と「ホールのリニューアル・オープンを盛り上げ、軌道に乗せるためのマーケティング戦略」をテーマに産学連携事業を行いました。

ゼミ生からの提案でトリックデザインを用いた“ルーシー”の映えスポットを設置、来場のお客様が写真を撮られる姿も多くみられ、リニューアル・オープンに彩りを加えました。

【設置期間】:令和4年10月29日(土)～12月31日(土)



### [参考資料]

東洋学園大学プレスリリース

「マーケティングを学ぶ大学生がホールのリニューアルを盛り上げる！ 横浜みなとみらいホールとの産学連携プロジェクト第一弾として、パイプオルガンのトリックアートを企画、制作」

[https://www.tyg.jp/wp/wp-content/uploads/2022/10/pressrelease\\_20221012-.pdf](https://www.tyg.jp/wp/wp-content/uploads/2022/10/pressrelease_20221012-.pdf)

# オルガン利用について——音楽大学オルガン科授業の利用、貸館の利用

- 大ホール利用の空き枠を首都圏のオルガン科・課程を有する大学(昭和音大、フェリス女学院大学)の授業に提供しています。
- リニューアル・オープンに伴い主催公演のみならず貸館公演でもパイプオルガンを伴う楽曲が多く演奏されました(1月21日「神奈川フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会 サン＝サーンス 交響曲第3番『オルガン付き』」ほか)。
- 市教育委員会主催「心の教育 ふれあいコンサート」(10日間、全20公演)が開催され、市内小学校、特別支援学校の4～6年生約30,000人が当館を訪れました。パイプオルガンの演奏はホールオルガニスト近藤 岳さん、梅千野安未さんが担当され、演奏前にオルガンの魅力を分かりやすく伝える人気のコーナーとなりました。
- 当館パイプオルガンは大規模改修工事期間中に開館以来初となるオーバーホールが実施されました。  
期間:令和3年10月～令和4年9月 委託者:横浜市文化観光局 受託者:ヤマハ㈱

## ■ 【オルガン利用実績】

リハーサル(4)・レジストレーション(25)での利用は含まず  
※参考: 合計利用数 令和元年度 81 / 令和2年度 51

令和2年度	主催/共催				貸館					月別
	1ドル・リサイタル・他楽器との共演	オケ合唱公演内	録音収録	WS・見学会など	プロ団体利用(杵・吹奏楽等)	教育機関による利用	アマチュア団体利用(杵・吹奏楽合唱)	オルガン科授業	録音収録	
4月～9月	長期休館									0
10月		1							1	2
11月	1	1								2
12月	1			2	5					8
1月	1			3	1	8				13
2月	1			2	1	13	1	2		20
3月	2		1	3	1		1	2		10
分野別	6	2	1	10	8	21	2	4	1	55
内容	・1ドルコンサート(1,3月) ・オルガン・1777-コンサート(2月) ・クリスマス・パイプオルガン・コンサート ・近藤岳オルガン・リサイタル  「10代のためのパイプオルガン・レッスン」修了演奏会	・神奈川フィル1 ・N響1	・オルガン・リサイタル収録	・10代のためのパイプオルガン・レッスン	・日本フィル1 ・神奈川フィル2 ・読響1 ・リバーサルオーケストラ・スペシャルコンサート1  ・神奈川トヨタ関連(神奈川フィル)3	・横浜市教育委員会20(心の教育ふれあいコンサート) オルガン演奏: 近藤 岳 梅千野安未) ・関東学院小学校(バツカ・ユキウム・ジャパン)1	・オーケストラ 2	・昭和音大2 ・フェリス女学院大学 2	・クリスマスリー	

# 令和5年度(2023年度) オルガン事業案

横浜みなとみらいホール開館25周年記念

## Dive into the Future

4人の気鋭が誘う、一夜限りのタイムトラベル

ホールオルガニスト、近藤 岳プロデュース公演。25周年のメモリアルにふさわしく、心が躍るようなコンサートを、との考えから、まるでタイムトラベルするかのようJ. S. バッハから現代、そして未来へ向けて、90分ノンストップのプログラムをお届けします。

クライマックスは、スガダイロー(ピアノ)、有馬純寿(エレクトロニクス)、大石将紀(サクソフォン)とともに、30分の即興演奏を繰り広げます。これまでに経験したことのない音響空間で、会場全体で未来にダイブします。

令和5年6月9日(金) 19:00 開演(休憩なし90分)

出演 近藤 岳 (パイプオルガン)、スガダイロー(ピアノ)、有馬純寿(エレクトロニクス)、大石将紀(サクソフォン)

曲目 アルヴォ・ペルト:来る日も来る日も (オルガン独奏)

スガダイロー:季夏~七夕月~葉月 (ピアノ独奏)

ヤコブTV:ザ・ガーデン・オブ・ラヴ (サクソフォン独奏)

Pause Catti:再整形のドローイング(新作初演) (エレクトロニクス独奏)

J. S. バッハ:いと高きところには神にのみ栄光あれ BWV 662 (オルガン&サクソフォン)

J. S. バッハ:キリエ、聖霊なる神よ BWV 671 (オルガン独奏)

フィットキン:ゲイト (オルガン&サクソフォン)

スガダイロー&近藤 岳:J. S. バッハ《G線上のアリア》によるコラージュ (ピアノ&オルガン)

アルヴォ・ペルト:鏡の中の鏡 (サクソフォン&ピアノ)

即興演奏 (オルガン&ピアノ&エレクトロニクス&サクソフォン)

オルガン・リサイタル・シリーズ47

## 鈴木雅明 オルガン・リサイタル

ルターのコラール500年を記念して~バッハを中心に~

国際的にバッハ演奏の第一人者として高い評価を集めている鈴木雅明がシリーズ初登場。ルターのコラール500年を記念して、コラールを中心としたプログラムを予定しています。バッハ・コレギウム・ジャパンの合唱メンバーによるコラール歌唱付き。

令和6年3月1日(金) 19:00 開演

出演: 鈴木雅明 (パイプオルガン)、バッハ・コレギウム・ジャパン (合唱)

曲目: 調整中

## オルガン・1ドルコンサート | オルガン・1アワーコンサート

### ●開催方針

「オルガン・1ドルコンサート」は、街の在勤者の昼休みであり、近隣店舗のランチタイムのピーク時間に開催することによって、在勤者には昼休みに音楽でリフレッシュしていただけるように、また、一般のお客様にはピーク時間をはずしてランチをお楽しみいただけるように、12:20 開演 12:50 終演とします。

また、「オルガン・1アワーコンサート」は従来の客層がゆっくりと音楽を楽しめるよう、平日 15:00開演 16:00 終演で当面、開催します。今後、夏の暑い時期などには夕方の開催を織り交ぜるなど、来場者の潜在的なニーズにも心を配りながら、定着を図ります。

### 出演者・曲目

---

- ❖ 令和5年4月26日(水) 15:00開演 (16:00 終演)  
第2回 オルガン・1アワーコンサート 出演:三浦はつみ ゲスト出演:近藤 岳\*  
ハロー！ ルーシー  
J. S. バッハ:前奏曲とフーガ ハ長調 BWV 545  
J. S. バッハ:《18のライプツィヒ・コラール集》より〈装え、おお愛する魂よ〉 BWV 654  
ブラームス:《11のコラール前奏曲》作品122 より 第5曲〈装え、おお愛する魂よ〉、  
第4曲〈心から喜びに満ちて〉  
ブラームス:前奏曲とフーガ ト短調 作品10  
ブレ:天使たちのワルツ  
近藤 岳:春うらら  
サン＝サーンス(近藤 岳編曲):交響曲第3番「オルガン付き」より 第2楽章第2部\*
  
- ❖ 令和5年5月17日(水) 12:20開演 (12:50 終演)  
第239回 オルガン・1ドルコンサート 出演:石丸由佳  
～鐘 Bells～  
L. ヴィエルヌ:《24の自由な形式の小品》作品31 第2巻より 第21番〈鐘〉  
S. S. ウェズリー:ホルズワージー教会の鐘  
J. S. バッハ: フーガ ト長調 BWV 577  
L. サワビー: カリヨン  
M. デュリュフレ : ソワソン大聖堂のカリヨンの主題によるフーガ 作品12

- ❖ 令和5年7月21日(金) 15:00開演 (16:00 終演)  
 第3回 オルガン・1アワーコンサート 出演:中田恵子  
 ルーシーとの再会  
 J. S. バッハ:前奏曲とフーガ ハ長調 BWV 547  
 ベートーヴェン:自動オルガンのためのアダージョ ヘ長調 WoO 33 Nr. 1  
 アラン:「光の創造主」による変奏曲  
 トウルヌミール:《神秘のオルガン「復活節」》作品56 第12番より第5曲〈切なる叫びとコラール〉  
 フランク:《3つのコラール》より 〈コラール第2番 口短調〉  
 ヴィドール:オルガン交響曲第5番より トッカータ
  
- ❖ 令和5年8月9日(水) 12:20開演 (12:50 終演)  
 第240回 オルガン・1ドルコンサート 出演:三原麻里  
 パリに咲くオルガンの華  
 ラングレ: フェット(祝祭)  
 ピエルネ:《3つの小品》より第2曲〈カンティレーヌ〉  
 デュリュフレ:《組曲》より〈シシリエンヌ〉  
 ヴィエルヌ:《オルガン交響曲第6番》より 終曲
  
- ❖ 令和5年9月13日(水) 12:20開演 (12:50 終演)  
 第241回 オルガン・1ドルコンサート 出演:高橋博子  
 ルーシーよ、踊れ!  
 チャップマン:ファンファーレと行列  
 ハンプトン:みんな踊れ!  
 デシエ:ガヴォット ト短調  
 コズマ(塚山エリコ編曲):枯葉  
 ブレ:天使のワルツ  
 ハイラー:舞踏トッカータ  
 ルフェビュル=ヴェリ:退堂曲 変ホ長調
  
- ❖ 令和5年10月25日(水) 15:00開演  
 第4回 オルガン・1アワーコンサート 出演:徳岡めぐみ  
 光を待ち望んで  
 J. S. バッハ:前奏曲とフーガ ホ長調 BWV 566  
 レーガー:ベネディクトゥス 作品59の9  
 デュプレ:受難交響曲 作品23

- ❖ 令和5年11月22日(水) 12:20開演 (12:50 終演)  
第242回 オルガン・1ドルコンサート 出演:小島弥寧子  
ルーシーに花束を!  
フレスコバルディ:《音楽の花束》より〈ベルガマスカ〉  
近藤 岳:花の歌 (伊藤完夫《献花偈》による)  
ボネ:《秋の詩》より〈菊の歌〉  
トゥルヌミール:《神秘的オルガン》作品57 より〈コラール・アレリヤティック第3番〉ほか
  
- ❖ 令和6年1月24日(水) 12:20開演 (12:50 終演)  
第243回 オルガン・1ドルコンサート 出演:川越聡子  
J. S. バッハに捧ぐ  
フランク:コラール 第2番  
J. S. バッハ:《クラヴィーア練習曲集 第3巻》より〈キリエ、聖霊なる神よ〉  
リスト:BACHの名による幻想曲とフーガ
  
- ❖ 令和6年3月27日(水) 12:20開演 (12:50 終演)  
第244回 オルガン・1ドルコンサート 出演:田宮 亮  
光によせて  
アラン:「光の創造主」による変奏曲  
オーベルタン:光の消える前に  
オーベルタン:星のためのソナチネ  
ヴェエルヌ:《24の幻想的小品集》より〈朝の歌〉〈太陽への賛歌〉

## クリスマス・パイプオルガン・コンサート 2023

クリスマスに一段と輝きを増すクイーンズスクエアへの来街者に、パイプオルガンでクリスマスの音楽をお楽しみいただくコンサート。

2023年は、公私ともにパートナーの大平健介と長田真実を迎え、オルガン・ソロと連弾を交えて華やかに、あるいは厳かに、クリスマスにふさわしい音楽をお届けします。

令和5年12月22日(金) 18:00 開演

出演: 大平健介・長田真実 (パイプオルガン)

曲目: 調整中

## 反田恭平の「オルガン道場」

ホールのシンボルであるパイプオルガン“ルーシー”の魅力を発信し、パイプオルガンにさらに親しみを感じていただけるよう、反田恭平がパイプオルガンに挑戦します。

ホールオルガニスト 近藤 岳によるオルガン・レッスンを経て、「横浜みなとみらいホール 25 周年音楽祭」での発表を目標に取り組みます。オルガン・デビューするまでの軌跡も映像等で追っていく予定です。

令和5年7月～令和7年3月

## 10 代のためのパイプオルガン・レッスン

パイプオルガンを習ってみたい高校生以下の10代を対象としたオルガン・レッスン。令和5年度については、令和4年度実施内容を踏まえ、11月23日から3月10日までの開講として実施いたします。

また、令和4年度と同様に、横浜みなとみらいホールのパイプオルガン“ルーシー”と、繊細なタッチや足鍵盤を用いた演奏を習得するための練習楽器(関内にある練習室 BELUGA の2段手鍵盤・足鍵盤を有する練習用オルガンを使用予定)でレッスンを行い、最終日には“ルーシー”で公開の成果発表を行います。

### ●応募条件

(1)すべてのレッスンに出席できる方

(2)横浜市在住・在学の、鍵盤楽器を現在も習っている小学生4年生～高校生3年生

### ●募集定員 6名 (応募者多数の場合は書類選考)

### ●講師 近藤 岳

### ●受講料 40,000円(消費税込み) ※レッスン料、スケジュールに記載された練習費用、発表会費用含む

### ●スケジュール

令和5年11月23日(木・祝) 17:30以降 オリエンテーション・グループレッスン(ホール)

以降、関内では40分の個人レッスンを3回、ホールでは30分の個人レッスンを4回。

55分の個人練習を関内で3回、30分の個人練習をホールで3回。

令和6年3月10日(日) 昼 公開成果発表会 会場:横浜みなとみらいホール大ホール

## オルガニスト・インターンシップ・プログラム

令和5年度第19期のインターンを募集中。令和5年4月7日(金)応募締切、4月15日(土)選考予定。

## 障がいがある児童のための音楽体験事業

社会包摂の一環として取り組んでいるプログラム。再開に向けて、横浜市盲特別支援学校をはじめとする市内の学校にヒアリングを行います。